

月別時間割(第1クール)

科目コードの先頭の番号は次の管理部を示す。

1：総括管理部

2：健康管理部

3：作業管理部

4：作業環境管理部

2025. 6. 2 月	2025. 6. 3 火	2025. 6. 4 水	2025. 6. 5 木	2025. 6. 6 金
09:00 10:30 川 波 祥 子 100-0101 1 □実務講座カリキュラムガイダンス(1) 専門 1.5	09:00 10:30 五十嵐 侑 100-5101 1 □災害時における産業保健活動の基礎(1) 専門 1.5	1	09:00 12:10 立 石 清一郎 100-0201 1 □入門シリーズ（総括管理概論）(1) 専門 3	1
10:40 12:10 田 口 要 人 100-0301 2 □入門シリーズ（学び合い①）(1)	10:40 12:10 田 口 要 人 100-0901 2 □労働安全衛生法および関連法令の通読(1) 更新 専門 1.5	10:40 12:10 藤 原 広 明 300-1401 2 □勤務様態と生体リズム(1) 専門 1.5	2 同上	10:40 12:10 ●町 田 修 100-1701 2 □企業経営と産業保健(1) 専門 1.5
13:00 14:30 五十嵐 侑 100-0401 3 □入門シリーズ（学び合い②）(1)	13:00 14:30 庄 司 卓 郎 300-0301 3 □リスク認知と安全意識(1) 専門 1.5	13:00 16:10 岡 崎 龍 史 200-0101 3 □入門シリーズ（健康管理概論）(1) 専門 3	13:00 14:30 辻 真 弓 100-3001 3 □性差に着目した労働衛生管理(1) 専門 1.5	13:00 14:30 一 瀬 豊 日 400-0801 3 □化学物質の毒性試験から基準値ができるまで～リスク評価の際に元データをどう考えるか？(1) 専門 1.5
14:40 17:50 東秀憲・榎原毅 300-0101 4 □入門シリーズ（作業管理概論）(1) 専門 3	14:40 17:50 宮 内 博 幸 400-0101 4 □入門シリーズ（作業環境管理概論）(1) 専門 3	4 同上	14:40 16:10 ●長 井 聡 里 100-3101 4 □女性労働・労働者保護(1) 専門 1.5	14:40 16:10 河 村 洋 子 100-3501 4 □個人の感情的知性と組織の健康(1) 専門 1.5
5 同上	5 同上	16:20 17:50 真 船 浩 介 200-4201 5 □職業性ストレスの評価法とストレスチェックの実際(1) 専門 1.5	16:20 17:50 辻 真 弓 400-1302 5 □溶接ヒューム現場の実際と法令改正～溶接ヒューム調査の結果から考える～(1) 専門 1.5	16:20 17:50 大 和 浩 200-0901 5 □電子タバコ・加熱式タバコの健康影響(1) 専門 1.5

（講師名の前の「●」は学外の講師）

2025. 6. 9 月	2025. 6. 10 火	2025. 6. 11 水	2025. 6. 12 木	2025. 6. 13 金
09:00 10:30 宮 内 博 幸 400-0301 1 □作業環境の評価と対策（化学物質等）(1) 専門 1.5	09:00 10:30 ●筒 井 保 博 100-2601 1 ■産業保健総合支援センターとの連携(1) 専門 1.5	09:00 10:30 河 井 一 明 400-0901 1 □発がん性評価方法の理解(1) 専門 1.5	09:00 10:30 ●監 物 友 理 200-5101 1 ■多職種連携－産業看護職との連携を中心に－(1) 専門 1.5	09:00 10:30 堀 江 正 知 200-0401 1 □熱中症予防対策(1) 専門 1.5
10:40 12:10 ●井 上 仁 郎 400-1602 2 □作業環境の評価と対策（騒音）(1) 専門 1.5	10:40 12:10 ●上 田 厚 100-3401 2 □農業における産業保健(1) 専門 1.5	10:40 12:10 丸 山 崇 200-1601 2 □交替勤務者の就業配慮(1) 専門 1.5	10:40 12:10 ●礪 田 英 華 200-3701 2 ■職業性皮膚障害(1) 専門 1.5	10:40 12:10 ●岡 原 伸太郎 100-2901 2 ■外資系企業・国際展開する企業における産業保健活動(1) 専門 1.5
13:00 16:10 中 谷 淳 子 200-2301 3 □健康診断における保健指導の実際(1) 実地 3	13:00 17:50 五十嵐 侑 100-4201 3 □職場巡視の実際(1)＜山九(株)＞	13:00 14:30 財 津 將 嘉 200-2701 3 □職場における転倒防止のための体力づくり(1) 実地 1.5	13:00 14:30 根 本 一 樹 200-3501 3 □産業医学と呼吸器疾患(1) 専門 1.5	13:00 17:50 未 定 400-2001 3 □現場実習（環境の評価と対策）(1)＜ゼンリン＞ 実地 4.5
4 同上	4 同上	14:40 16:10 柴 田 喜 幸 100-3701 4 □インストラクショナルデザインの考え方(1) 専門 1.5	14:40 17:50 森 晃 爾 100-1601 4 □ケースメソッドによる統括産業医のマネジメント(1) 専門 3	4 同上
16:20 17:50 永 田 智 久 100-1801 5 □CSR・ESG－健康経営における産業保健活動(1) 専門 1.5	5 同上	16:20 17:50 柴 田 喜 幸 100-3801 5 □プレゼンテーション(1) 専門 1.5	5 同上	5 同上

2025. 6. 16 月	2025. 6. 17 火	2025. 6. 18 水	2025. 6. 19 木	2025. 6. 20 金
09:00 12:10 ●中 原 浩 彦 400-0501 1 ■自律的な化学物質管理－リスクアセスメントにおける C R E A T E－S I M P L E の活用(1) 専門 3	09:00 10:30 ●保 利 一 400-0401 1 □新しい化学物質管理者の役割と産業医との連携(1) 専門 1.5	1	09:00 12:10 藤 野 善 久 100-4701 1 □社会的健康規定要因(1) 専門 3	09:00 10:30 ●保 利 一 400-0601 1 □自律的な化学物質管理－リスクアセスメントにおける 確認測定と個人ばく露測定(1) 専門 1.5
2 同上	10:40 12:10 榎 原 毅 300-0601 2 □デジタルメンタルヘルスと作業管理(1) 専門 1.5	10:40 12:10 岩 田 勲 100-5001 2 □産業医学と総合診療・家庭医療との連関(1) 専門 1.5	2 同上	10:40 12:10 ●近 藤 晃 弘 300-1201 2 □作業性腰痛の予防教育と治療(1) 専門 1.5
13:00 16:10 ●道 下 竜 馬 200-2801 3 □メタボリックシンドロームと運動指導(1) 専門 3	13:00 16:10 柴 田 喜 幸 100-3903 3 □労働衛生・健康教育実習(1)	13:00 14:30 永 田 智 久 100-3201 3 □雇用・就業形態の多様化と安全衛生管理(1) 専門 1.5	13:00 17:50 柴 田 喜 幸 100-4202 3 □職場巡視の実際(2)＜ケイミュー(株)＞	13:00 17:50 樋 上 光 雄 400-2002 3 □現場実習（環境の評価と対策）(2)＜(株)OCG＞ 実地 4.5
4 同上	4 同上	14:40 17:50 森本・和泉・友永 400-0201 4 □SDSの読み方・活用方法(1) 専門 3	4 同上	4 同上
16:20 17:50 上 野 晋 200-0601 5 □化学物質の危険性・有害性と健康影響(1) 専門 1.5	5	5 同上	5 同上	5 同上

2025. 6. 23 月	2025. 6. 24 火	2025. 6. 25 水	2025. 6. 26 木	2025. 6. 27 金
09:00 10:30 庄 司 卓 郎 100-2201 1 □労働災害と危機管理(1) 専門 1.5	09:00 10:30 大 神 明 400-1501 1 □作業環境改善（騒音職場）(1) 専門 1.5	09:00 10:30 東久保 一 朗 400-1101 1 □作業環境改善（有機溶剤職場）(1) 専門 1.5	09:00 12:10 石 丸 知 宏 100-1101 1 □産業医と倫理(1) 専門 3	09:00 12:10 田 口 要 人 200-2001 1 □健康診断・事後措置(1) 実地 3
10:40 12:10 ●廣 尚 典 200-4301 2 □精神障害の労災問題(1) 専門 1.5	10:40 12:10 東 秀 憲 300-1801 2 □個人用保護具の管理(1) 実地 1.5	10:40 12:10 石田尾 徹 400-1001 2 □排気・換気装置の理論と応用(1) 専門 1.5	2 同上	2 同上
13:00 16:10 ●金 子 誠 二 100-3601 3 ■企業における教育(1) 専門 3	13:00 14:30 ●山 本 健 也 400-0701 3 ■化学物質の自律的な管理－「健康障害発生リスク」を考慮したばく露管理の考え方(1) 専門 1.5	13:00 16:10 柴 田 喜 幸 100-3901 3 □労働衛生・健康教育実習(2)	13:00 17:50 宮 内 博 幸 400-1901 3 □作業環境改善実習(1)＜東邦チタニウム(株)＞ 実地 4.5	13:00 14:30 安 藤 肇 100-2001 3 □産業医による健診情報の有効活用(1) 専門 1.5
4 同上	14:40 17:50 ●眞 崎 義 憲 200-4901 4 ■企業内のパンデミック拡大防止の実例－問題解決における情報の重要性－(1) 専門 3	4 同上	4 同上	14:40 17:50 一瀬豊日・企業担当者 100-1201 4 □産業保健組織体制と産業医(1) 専門 3
16:20 17:50 ●井 上 仁 郎 300-1601 5 ■騒音障害防止のためのガイドラインと許容基準(1) 専門 1.5	5 同上	16:20 17:50 ●二 宮 正 樹 300-0701 5 ■障害者のための作業管理(1) 専門 1.5	5 同上	5 同上

2025. 6. 30 月				
09:00 12:10 ●小 林 祐 一 100-5301 1 ■海外事業場での産業保健活動(1) 専門 3				
2 同上				
13:00 16:10 ●三 柴 丈 典 100-1001 3 □産業医実務に役立つ「生きた法知識」～メンタル、健康情報、化学物質管理を中心に～(1) 専門 3				
4 同上				
16:20 17:50 ●樋 口 善 之 300-0801 5 ■高齢者の作業管理(1) 専門 1.5				

★現在修練中の実務講座未修了者専用です。

□ 対面講義:産業医実務研修センターや学内の指定された場所に集合して受講

■ 遠隔講義:任意の場所で受講可

休憩時間内で移動できない場合は、実務研修センター305研修室で遠隔講義を受講していただくことができます。
また、講師の都合により、対面・遠隔が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

1限[9:00-10:30] 2限[10:40-12:10] 3限[13:00-14:30] 4限[14:40-16:10] 5限[16:20-17:50]